2025 年度

学 生 募 集 要 項

（学校推薦型選抜Ⅱ）

〔大学入学共通テストを課す選抜〕

2024 年 7 月 17 日改訂版

P23　12　入学試験に関する情報の開示について
郵便料金の値上げに伴い変更しました（変更箇所は赤字表記）。

人文社会科学部	人文社会科学科 （社会科学コース）
教育学部	学校教育教員養成課程 （幼児教育コース） （教育科学コース・教科教育コース・ 特別支援教育コース）
理工学部	数学物理学科
農林海洋科学部	海洋資源科学科 （海洋生物生産学コース） （海底資源環境学コース） （海洋生命科学コース）

医学部医学科は別冊子

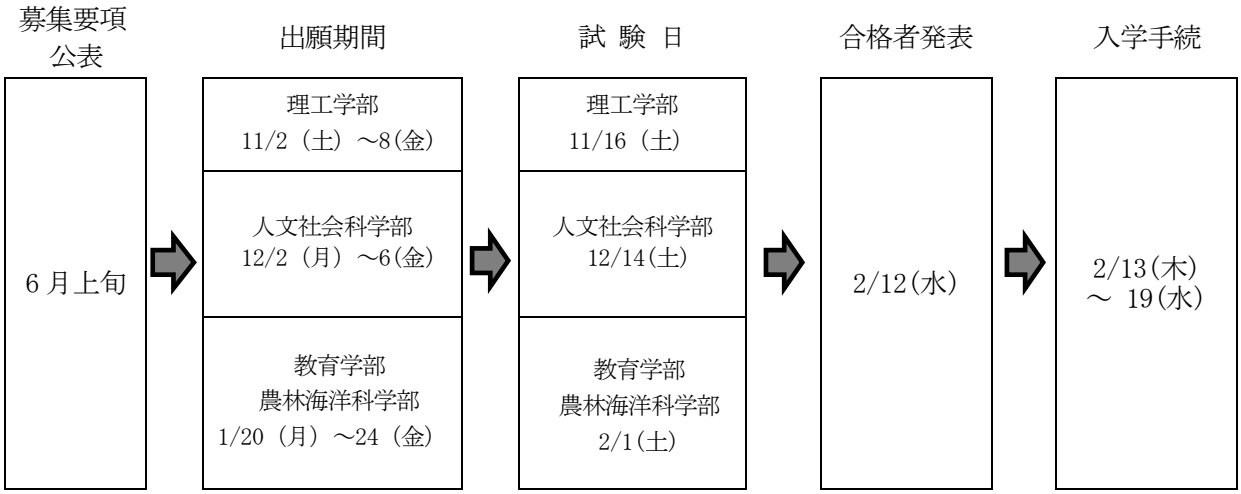
高知大学
Kochi University

出願方法はインターネット出願です。

出願手続は「インターネットによる入力」、「入学検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を行っていただきます。

目　　次

◎「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び「入学者選抜方法と評価する能力」-- 1
1　実施する学部（学科･課程等）、募集人員及び出願資格---- 4
2　個別の入学資格審査 ---- 6
3　出願手続
(1) 出願方法---- 6
(2) 出願期間---- 6
(3) 入学検定料 ---- 7
(4) 出願に関する留意事項 ---- 7
(5) 郵送が必要な書類等---- 8
(6) 受験票の印刷---- 8
4　障害等のある者の出願 ---- 9
5　選抜方法---- 11
6　実施教科・科目・配点等
(1) 各学部共通の注意事項 ---- 12
(2) 各学部の注意事項 ---- 12
2025年度高知大学一般選抜・学校推薦型選抜Ⅱにおける旧教育課程履修者に対する経過措置について--- 16
7　試験実施期日・時間及び試験場---- 20
8　受験上の注意事項
(1) 試験場への集合等 ---- 20
(2) 携行品 ---- 20
(3) 受験票 ---- 21
(4) 遅刻者 ---- 21
(5) その他 ---- 21
9　合格者発表と選抜結果の通知---- 21
10　入学手続
(1) 入学手続期間 ---- 22
(2) 入学手続書類の送付先---- 22
(3) 入学手続書類 ---- 22
(4) 入学手続時に要する経費---- 22
(5) 注意事項---- 22
11　不合格者の国公立大学への出願---- 23
12　入学試験に関する情報の開示---- 23
13　個人情報の取扱い ---- 24
試験場案内---- 25
入試情報---- 裏表紙



◎「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び「入学者選抜方法と評価する能力」

高知大学のアドミッション・ポリシーは、学部・学科（コース）ごとに、「養成する人物像」、「求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準」及び「入学者選抜方法と評価する能力」を示しています。

なお、「入学者選抜方法と評価する能力」では、選抜ごとの「選抜方法と評価する能力の対応表」を示します。表にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示しています（◎は必須・最重点項目、○は必要・重点項目）。なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

また、「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

なお、養成する人物像で記載されている「○○学」の具体的な内容については、各学部のホームページ等を参照してください。

人文社会科学部

■人文社会科学科

社会科学コース

【養成する人物像】

社会科学コースは、「経済学・経営学・会計学・法学・政治学等について複合的に学び、社会制度に関する幅広い教養と専門的能力を身につけ、社会的問題に実践的に取り組む人間」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校等で履修した科目について基礎的事項を理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 社会に存在する諸問題の解決に、専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する。
2. 社会や自己を客観的にとらえることができ、自己の考えを他者に伝わるように表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 社会科系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、社会制度、社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している。

関心・意欲

1. 経済・経営・会計・法律・政治等に関連する社会的なことがらについて、主体的に課題を発見し、多面的に課題を検討して、課題の解決に取り組む意思がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	○

教育学部

■学校教員養成課程

【養成する人物像】

教育学部は、「幅広い教養と教育（保育）とりわけ学校教育に関する総合的な理解を持ち、教育を深く探求して学校教育をめぐる諸課題の解決に向け適切な方策を考えることができ、確かな教育実践に必要な高い技能と豊かなコミュニケーション能力を身につけ、教育（保育）という営みや教師（保育士）という仕事に深い関心を持って主体的に探求し続けることができる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 教育実践に必要とされる教養や教育（保育）に関する専門的な知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の各教科に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 学習した内容を理解する能力を有する。
2. 論理的に思考する能力を有する。
3. 学習した内容を状況や課題に応じて活用したり応用したりする能力を有する。
4. 学習した内容や自分の意見を他者に対して適切に表現する能力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に課題を探求する態度を有する。
2. 課題について多様な考え方をする態度を有する。
3. さまざまな人々と協働して課題を解決する態度を有する。

関心・意欲

1. 教育（保育）と教師（保育士）の仕事について強い関心を持っている。
2. 教職への意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

幼児教育コース

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	集団討論		○	◎	○

教育科学・教科教育※・特別支援教育コース

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		
	集団討論		○	◎	○

※教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

理工学部

■数学物理学科

【養成する人物像】

数学物理学科は、「数学や物理学の専門的知識の修得を通じて理学の発展・活用に寄与し、またグローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付けることで社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。特に、 専門的知識を習得するために必要な事項として、 数学あるいは理科についての内容を十分に理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事をとらえることができる。
2. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 問題に対し、 自ら考えて解法を導くことができる。
2. 課題解決に向け、 多様な人々と協力する意志を持っている。

関心・意欲

1. 数や図形、 自然の現象等に関連する数学的な事柄に関心があり、 理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。 あるいは、 自然の現象や法則に関心があり、 実験等を通じて理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。
2. 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
3. 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。
4. 科学と社会のあり方、 科学と倫理のあり方について関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

農林海洋科学部

■海洋資源科学科

【養成する人物像】

海洋資源科学科では、海洋生物生産、海底資源環境または海洋生命科学に関する専門的知識に加え、海洋資源管理をめぐる俯瞰力、問題分析能力、ならびに問題解決能力を有する人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 「海洋資源」及び「海洋資源管理」に関する諸問題や疑問となることを理解し、解決策を探求するうえで必要となる論理的思考力、読解力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎を身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 「海洋資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行いたいと考えている。
2. 本学の教育研究環境を最大限活用して、自ら主体的に学び、成長しようという意志を持ち、多様な人々と協働しながら学ぶことで知を深めていこうとする能動的な姿勢を持っている。

関心・意欲

1. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

海洋生物生産学コース

【養成する人物像】

海洋生物生産学コースは、「海洋生物資源の育成・管理・利用に関する知識・技術を身につけ、“持続可能な海洋生物生産”に関わる課題を科学的な観点・思考から理解・解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得するために必要となる高等学校卒業程度の教科学習に関して知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 科学的・論理的な思考で物事を分析しながら、解決すべき問題や方策を考えることができる。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を論理的に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協働できる。

関心・意欲

1. 「海洋生物資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、海洋生物資源の育成・管理・利用に関わることに取り組もうとする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	○

海底資源環境学コース

【養成する人物像】

海底資源環境学コースは、地学、化学、物理学の分野から、「海底資源」の探査と環境保全も視野に入れた開発に貢献することができ、周囲の環境からその形成メカニズムを理解することができる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海底資源環境に関する専門的知識を修得するために必要となる高等学校の教科、特に理科に関する基礎的な知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. さまざまな問題について、科学的思考から総合的に判断し、行動、解決する基礎が身についている。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 理科に関して主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協調・協働できる。

関心・意欲

1. 「海底資源」及び「海洋資源を管理すること」に関心を持ち、地域社会及び国際社会に役立つ研究や開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

海洋生命科学コース

【養成する人物像】

海洋生命科学コースは、「海洋で起こる生命現象や海洋生物由来の有用物質等について、生物学並びに化学的視点から幅広く探求でき、その成果を国際社会及び地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋フィールドでみられる、生命現象や海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理に関連する専門的知識を修得するために必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海洋フィールドでみられる生命現象、海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理について、化学あるいは生物学の視点から観察し考察するための基礎的な思考力と判断力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現するための基礎が身についている。
3. 物事を客観的に捉えるための基礎が身についている。
4. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断するための基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 海洋フィールドでみられる生命現象や海洋生物由来の有用物質に関係する知識及び最新成果について、主体的かつ真摯に学ぶための基礎が身についている。
2. 理科に関して主体性を持って学ぶことができる。
3. 異分野を含むさまざまな人々と、海洋生命科学に関連した意見交換を行い協働するための基礎が身についている。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えるための基礎が身についている。
5. チームの一員として主体的・積極的に活動するための基礎が身についている。

関心・意欲

1. 生物をはじめとする海洋資源、海洋フィールドでみられる生命現象、並びに海洋生物由来の有用物質について関心を持ち、生物学ならびに化学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

1 実施する学部(学科・課程等)、募集人員及び出願資格

入学定員の一部について、大学入学共通テストを課す「学校推薦型選抜Ⅱ」を実施します。

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合又は課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限ります。

ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜Ⅰに不合格となった者は、同一学部・学科・コース等を志望する場合に限り、本学の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。

【共通の注意事項】

・出願資格欄の高等学校には、中等教育学校、高等専門学校（3 年次）及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の出身者を含みます。
・学校長が推薦できる人員については、人文社会科学部は 1 校につき 2 人以内、教育学部は幼児教育コースの一般枠と高知県枠を合わせて 1 校につき 3 人以内、教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コースの一般枠と高知県枠を合わせて 1 校につき 3 人以内とします。
・理工学部、農林海洋科学部は制限がありません。
・分校は本校とは別に 1 校として扱います。
・募集人員に欠員が生じた場合は、一般選抜で欠員を補充します。

<table>
<tr><th colspan="3">実施学部
(学科・課程等)</th><th>募集人員</th><th>出　願　資　格</th></tr>
<tr><td>人文社会科学部</td><td>人文社会科学科</td><td>社会科学コース</td><td>5 人</td><td>高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者
(2) 学校長が責任をもって推薦できる者
(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教育学部</td><td rowspan="4">学校教育教員養成課程</td><td rowspan="2">幼児教育コース</td><td>一般枠
2 人</td><td>高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、人格・学力共に優れた者
(2) 学校教員(保育士)を目指す強い意志と情熱をもった者
(3) 学校長が責任をもって推薦できる者
(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>高知県枠
2 人
(注 2)</td><td>高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、人格・学力共に優れた者
(2) 高知県の学校教員(保育士)を目指す強い意志と情熱をもった者
(3) 学校長が責任をもって推薦できる者
(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教育科学コース
教科教育コース
(注 1)
特別支援教育コース</td><td>一般枠
14 人</td><td>高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、人格・学力共に優れた者
(2) 学校教員を目指す強い意志と情熱をもった者
(3) 学校長が責任をもって推薦できる者
(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>高知県枠
14 人
(注 2)</td><td>高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、人格・学力共に優れた者
(2) 高知県の学校教員を目指す強い意志と情熱をもった者
(3) 学校長が責任をもって推薦できる者
(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理工学部</td><td rowspan="2">数学物理学科</td><td>数学受験
(注 3)</td><td>10 人</td><td rowspan="2">高等学校を 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者
(1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者
(2) 学校長が責任をもって推薦できる者
(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>理科受験
(注 3)</td><td>8 人</td></tr>
</table>

実施学部 (学科・コース等)			募集人員	出　願　資　格
農林海洋科学部	海洋資源科学科	海洋生物生産学コース	一般推薦 6 人	**高等学校**を卒業(修了)した者又は 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、農業、工業、水産に関する学科及び総合学科で農業、工業又は水産に関する教科・科目を計 25 単位以上修得(見込みを含む)した者を除く (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者
			専門推薦 2 人	**高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科**を卒業(修了)した者又は 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 ただし、総合学科については、農業、工業又は水産に関する教科・科目を計 25 単位以上修得(見込みを含む)した者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上の者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者
		海底資源環境学コース	5 人	高等学校を卒業(修了)した者又は 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者
		海洋生命科学コース	4 人	高等学校を卒業(修了)した者又は 2025 年 3 月卒業(修了)見込みの者で、次の各号に該当する者 (1) 学業成績・人物が優秀な者 (2) 学校長が責任をもって推薦できる者、既に高等学校を卒業(修了)した者においては、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

(注 1)　教科教育コースは募集枠の名称であり、2 年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

(注 2)　高知県以外の高等学校の卒業（修了）見込みの出願者は「一般枠」とします。高知県の高等学校の卒業（修了）見込み者は、出願時に「一般枠」又は「高知県枠」のいずれかを選択してもらいます。（高知県内の住所から、他県の高等学校に隣接通学している者を含みます。）

(注 3)　「数学受験」、「理科受験」は、入学試験における選抜方法等の区分であり、入学後の教育コース選択を縛るものではありません。

2 個別の入学資格審査

出願資格以外の教育施設で教育を受けた者が出願する場合は、「個別の入学資格審査」を行いますので高知大学学務部入試課にお問い合わせください。

(1) 審査の方法等

申請者から提出される書類（本学所定の用紙等）により、高知大学入試企画実施機構会議において審査します。

(2) 申請期間及び問合せ先

申請期間：人文社会科学部　　2024年10月25日（金）（必着）まで
　　教育学部、農林海洋科学部　2025年1月10日（金）（必着）まで
　　理工学部　　2024年9月27日（金）（必着）まで

問合せ先：〒780-8520　高知市曙町二丁目5番1号
　　高知大学学務部入試課（電話 088-844-8153）

3 出願手続

(1) 出願方法　インターネット出願

四国の国立5大学（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学）が共同で開設するインターネット出願サイト（以下、「インターネット出願」という）を使用し、出願を受け付けます。

インターネット出願で必要事項を入力したうえで、入学検定料の支払い、調査書等の必要書類を郵送する必要があります。

郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類が受付期間内に本学へ到着するように、「特定記録・速達郵便」で送付してください。

☆『インターネット出願』の詳細については、高知大学 HP 内の「受験生サイト」に順次掲載します。（ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/net-apply ）
インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せは、四国国立５大学インターネット出願専用コールセンターをご利用ください。

●受付期間：人文社会科学部　　2024年11月18日（月）～12月6日（金）
　　教育学部、農林海洋科学部　2025年1月6日（月）～1月24日（金）
　　理工学部　　2024年10月19日（土）～11月8日（金）
●受付時間：各受付期間の午前9時から午後5時まで（土日祝除く）
●電話番号：075-341-8620

(2) 出願期間

① 人文社会科学部 人文社会科学科 社会科学コース

出願情報の登録期間	2024年11月18日（月） ～ 12月6日（金）**13時まで**
入学検定料の支払期間	2024年12月2日（月） ～ 12月6日（金）**13時まで**
郵送が必要な書類の受付期間	2024年12月2日（月） ～ 12月6日（金）**17時まで（必着）**

【注意！】
インターネット出願において、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。
郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類（下記（5）参照）が受付期間内に本学へ到着するように「特定記録・速達郵便」で郵送してください。上記の締切に出願書類の到着が間に合わないことが見込まれる場合、締切までに厳封の書類以外をFAX（088-844-8147）で事前送信し、受付を行うことができるものとします。FAXを送信した後は必ず入試課に電話（088-844-8153）にて、届いているか確認してください。受付最終日の17時に郵送の書類またはFAXのいずれも到着していない場合、出願は受理できません。また、書類の原本及び厳封の書類は、締切翌日の17時までに到着するように発送してください。到着しない場合、受験できない場合がありますが、検定料は返還できません。

※出願に必要な書類の受付は郵送のみです。（持参では受け付けません。）

② 教育学部、農林海洋科学部

出願情報の登録期間	2025 年 1 月 6 日（月） ～ 1 月 24 日（金）13 時まで
入学検定料の支払期間	2025 年 1 月 20 日（月） ～ 1 月 24 日（金）13 時まで
郵送が必要な書類の受付期間	2025 年 1 月 20 日（月） ～ 1 月 24 日（金）17 時まで（必着）

【注意！】
インターネット出願において、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。
郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類（下記（5）参照）が受付期間内に本学へ到着するように「特定記録・速達郵便」で郵送してください。上記の締切に出願書類の到着が間に合わないことが見込まれる場合、締切までに厳封の書類以外を FAX（088-844-8147）で事前送信し、受付を行うことができるものとします。FAX を送信した後は必ず入試課に電話（088-844-8153）にて、届いているか確認してください。受付最終日の 17 時に郵送の書類または FAX のいずれも到着していない場合、出願は受理できません。また、書類の原本及び厳封の書類は、締切翌日の 17 時までに到着するように発送してください。到着しない場合、受験できない場合がありますが、検定料は返還できません。

※出願に必要な書類の受付は郵送のみです。（持参では受け付けません。）

③ 理工学部 数学物理学科

出願情報の登録期間	2024 年 10 月 19 日（土） ～ 11 月 8 日（金）13 時まで
入学検定料の支払期間	2024 年 11 月 2 日（土） ～ 11 月 8 日（金）13 時まで
郵送が必要な書類の受付期間	2024 年 11 月 2 日（土） ～ 11 月 8 日（金）17 時まで（必着）

【注意！】
インターネット出願において、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。
郵便事情を十分考慮のうえ、調査書等の郵送が必要な書類（下記（5）参照）が受付期間内に本学へ到着するように「特定記録・速達郵便」で郵送してください。上記の締切に出願書類の到着が間に合わないことが見込まれる場合、締切までに厳封の書類以外を FAX（088-844-8147）で事前送信し、受付を行うことができるものとします。FAX を送信した後は必ず入試課に電話（088-844-8153）にて、届いているか確認してください。受付最終日の 17 時に郵送の書類または FAX のいずれも到着していない場合、出願は受理できません。また、書類の原本及び厳封の書類は、締切翌日の 17 時までに到着するように発送してください。到着しない場合、受験できない場合がありますが、検定料は返還できません。

※出願に必要な書類の受付は郵送のみです。（持参では受け付けません。）

（3） 入学検定料　17,000 円

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（Pay-easy が利用可能な金融機関 ATM 及びインターネットバンキング）を利用できます。

（注）納入した入学検定料は、出願受付後においては原則返還しません。
大規模災害により被災し、入学検定料免除を希望される方は、必ず出願前に学務部入試課（088-844-8153）までご連絡ください。
≪ 入学検定料免除に関する詳細はこちら → https://www.kochi-u.ac.jp/shinsai/ ≫

（4） 出願に関する留意事項

① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、受け付けません。
② 出願書類受付後の書類の返還及び記載事項の変更は認めません。ただし、連絡先の変更は速やかに本学まで申し出てください。
③ 出願書類のうち、日本語以外で作成されている場合は、日本語訳を添付してください。

(5) 郵送が必要な書類等

宛名票（入学検定料支払手続完了後に出願サイトからダウンロードできます。）を貼った角形 2 号封筒に以下の書類等を入れて送付してください。

書　類　等	摘　　要
入学願書	入学検定料支払手続完了後に出願サイトからダウンロードできます。A4 サイズで印刷してください。印刷できない場合は、A4 の白紙にその旨記入し、入学願書の代わりとしてください。
推薦令和 7 年度大学入学共通テスト成績請求票 （国公立推薦型選抜用）	大学入試センター交付のものを、入学願書の所定欄に貼ってください。 出願期間に間に合わない志願者（社会科学コース及び数学物理学科）は、試験日に成績請求票を提出してください。試験日に間に合わない場合は、大学入試センターから届き次第、速やかに簡易書留・速達で郵送してください。
大学入学共通テスト「確認はがき」コピー（社会科学コース、数学物理学科のみ）	大学入試センター交付の「確認はがき」のコピーを、出願時に提出してください。 出願期間に間に合わない場合は「大学入学共通テスト検定料郵便振替払込金受領証」のコピーを出願時に提出し、「確認はがき」が到着後、そのコピーを提出してください。
推薦書	本学ＨＰの受験生サイト＞大学(学部)入試情報＞学生募集要項等よりダウンロードし、A4 サイズで印刷後、出身学校長において作成し厳封してください。印刷できない場合は、A4 の白紙に推薦書の内容をすべて出身学校長において作成し厳封してください。 ≪ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/admissions ≫
志願理由書（社会科学コース、教育学部、数学物理学科のみ）	本学ＨＰの受験生サイト＞大学(学部)入試情報＞学生募集要項等よりダウンロードし、A4 サイズで印刷後、志願者が志願の理由を記述してください。印刷できない場合は、A4 の白紙に志願理由書の内容をすべて記入してください。 ≪ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/admissions ≫
合格証書や認定書等の証明書（数学物理学科　理科受験のみ）	活動報告書の「C 資格・検定等」に入力した場合は、合格証書、認定書、スコアシート等の証明できる書類を提出してください（コピー可）。 **※「活動報告書」はインターネット出願サイトで入力、又は四国国立 5 大学進学支援サイト“今ログ”で入力したものをインターネット出願サイトに取り込んでください。** **郵送の必要はありません。** **≪ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/net-apply ≫**
調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。

(6) 受験票の印刷

インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

ダウンロード期間などの詳細は、本学受験生サイト内の「2025 年度入試インターネット出願ガイド」に掲載します。

≪ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/net-apply ≫

4 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。

なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

人文社会科学部	2024年11月1日（金）まで
教育学部、農林海洋科学部	2024年12月20日（金）まで
理工学部	2024年10月4日 （金）まで

※ 上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑥に従って進めます。

※ 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「(3)の①」の連絡先で、修学上の支援については「(3)の②」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書（大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知書の写し、身体障害者手帳の写し、医師の診断書（発行後 3 か月以内のもの））」の提出について、お知らせします。

※ 大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知を受けている者については、診断書（大学入試センターに提出したもの）はコピーでかまいません。その他の者については、状況に応じて原本を提出していただくことがありますが、ご希望があれば、本学でコピーのうえ返却します。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「(1) 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて「(3)の①」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト（https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo）より、ダウンロードしてください。

（重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。）

④ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

⑤ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

⑥ その他

「相談の期限」（(1) 事前相談の時期 参照）以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「(3)の①」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「(3)の②」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学学務部入試課
〒780-8520　高知市曙町二丁目５番１号
TEL 088-844-8153　 FAX 088-844-8147

② インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について
高知大学学び創造センター　学生支援部門インクルージョン支援推進室
〒780-8520　高知市曙町二丁目５番１号
TEL　088-888-8037
E-mail　shugakushien@kochi-u.ac.jp
URL:https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.htm

（参考）

※　受験上の配慮の例

・自家用車での入構、駐車場の使用
・別室受験
・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
・試験時間の延長
・車椅子、松葉杖の使用
・車椅子用机の準備
・補聴器の使用
・注意事項等の文書による伝達
・拡大鏡の使用
・問題冊子、解答用紙の拡大

※　修学上の支援の例（全ての支援を確約するものではありません）

（これまでに行った支援の例）
・欠席時の代替課題
・授業内支援（IC レコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可）
・教室環境（換気、教室変更）
・移動支援（別移動手段）
・試験の別室受験・支援機器利用許可
・スケジュール管理サポート
・段差にスロープ設置
・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

（想定される支援の例）
・書類提出における介助者代筆許可
・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
・教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
・授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

5 選抜方法

大学入学共通テストの成績は、令和 7 年度の成績を利用して判定します。

① 人文社会学部 人文社会科学科 社会科学コース

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。面接は、数人が 1 組となる集団面接の方法で行い、複数の採点者が総合的に評価します。面接内容は、社会問題に関する関心度合いや理解力や思考力をはかるための質問、志願理由書等の出願書類に関する質問、本コースの教育方針や内容、アドミッション・ポリシーとの適合性及び関心の度合いをはかる質問を行い、理解力、思考力、表現力、勉学意欲を総合的に評価します。志願理由書は、面接の資料とします。

② 教育学部 学校教育教員養成課程
（幼児教育コース）（教育科学コース・（※）教科教育コース・特別支援教育コース）

入学者の選抜は、令和 7 年度大学入学共通テスト、小論文、集団討論の成績と、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

小論文は、文章あるいはその他の資料などの内容をよく理解し、自らの考えを的確に論述する能力をみます。

集団討論は、保育士・幼稚園教諭又は教師という仕事に対する強い関心や意欲、及び質問の意図や人の意見を正確に理解し、自分の考えや意見を的確に伝えることができる能力をみます。調査書、推薦書及び志願理由書は、出願資格の確認にも用います。

※ 教科教育コースは募集枠の名称であり、2 年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

③ 理工学部 数学物理学科

<u>※「数学受験」、「理科受験」は、入学試験における選抜方法等の区分であり、入学後の教育コース選択を縛るものではありません。</u>

数学受験

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、口頭試問（数学）を含む面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、数学の基礎知識などを総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。調査書、推薦書及び志願理由書は口頭試問を含む面接の資料とします。

理科受験

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、口頭試問（物理・化学から 1 つを選択）を含む面接に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

口頭試問を含む面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性、理科の基礎知識などを総合的に評価します。面接時間はおおよそ 20 分です。調査書、推薦書、志願理由書及び活動報告書は口頭試問を含む面接の資料とします。

④ 農林海洋科学部 海洋資源科学科（海洋生物生産学コース）【一般推薦】【専門推薦】

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。

面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。面接時間はおおよそ 10 分です。調査書、推薦書は面接の資料とします。

⑤ 農林海洋科学部 海洋資源科学科（海底資源環境学コース）

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、面接により総合的に判定します。

面接は、個人面接の方法で行い、志望動機などから、思考力等、主体性等及び関心意欲を総合的に評価します。調査書、推薦書は面接の資料とします。

⑥ 農林海洋科学部 海洋資源科学科（海洋生命科学コース）

令和 7 年度大学入学共通テストの成績、面接に加え、調査書及び推薦書を総合して判定します。

面接は、個人面接の方法で行い、志望動機、意欲、適性について総合的に評価します。調査書、推薦書は面接の資料とします。

6 実施教科・科目・配点等

(1) 各学部共通の注意事項

【表中の教科・科目等の表記について】

大学入学共通テストの利用教科・科目名等は次のように略しています。

○ 国語 → 国
「国語」→「国」

○ 地理歴史 → 地歴
「地理総合,地理探究」→「地総,地探」、「歴史総合,日本史探究」→「歴総,日探」、「歴史総合,世界史探究」→「歴総,世探」、
「地理総合/歴史総合/公共」→「地総/歴総/公共」

○ 公民 → 公民
「公共,倫理」→「公共,倫理」、「公共,政治・経済」→「公共,政経」、「地理総合/歴史総合/公共」→「地総/歴総/公共」（再掲）

○ 数学 → 数
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅰ,数学A」→「数Ⅰ,数A」
「数学Ⅱ,数学B,数学C」→「数Ⅱ,数B,数C」

○ 理科 → 理
「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」→「物基/化基/生基/地学基」
「物理基礎/化学基礎/生物基礎」→「物基/化基/生基」
「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

○ 外国語 → 外
「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

○ 情報 → 情
「情報Ⅰ」→「情報Ⅰ」

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

・理科教科において「基礎を付した科目」とは、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を指し、「基礎を付していない科目」とは、「物理」「化学」「生物」「地学」を指します。

・利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超えて受験している場合には、選択となる各教科・科目において、高得点の科目の成績を用います。ただし、地理歴史、公民及び理科については、本学の指定する利用科目数が1科目又は選択の結果、1科目のみの利用となった場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用いることとし、第1解答科目が本学の指定する利用教科・科目でない場合は合格者となりません。（個別試験等を受験することも出来ません。）

・理科の基礎を付した科目は、共通テストにおいて2出題範囲を選択となります。選択した出題範囲が本学の指定する出題範囲でない場合、基礎を付した科目が採用できません。その結果、本学の必要科目を満たさない場合、合格者となりません。
　また、基礎を付した科目・基礎を付していない科目両方の得点を採用することになった場合、**同一名称を含む選択（例：化学基礎と化学）は認められません。**その結果、本学の必要科目を満たさない場合、合格者となりません。ご注意ください。

・地理歴史・公民においては共通テストにおいて、選択できる科目の組み合わせに制限があります。ご注意ください。
また、「地理総合/歴史総合/公共」は共通テストにおいて2出題範囲を選択となります。

・外国語の教科について「英語」は、リーディングとリスニングの成績を用います。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

・数学①、数学②は、大学入学共通テストのグループの別を表します。
・配点に ＊ を付している教科は選択科目を表します。
・大学入学共通テストの外国語配点の200点は英語を選択の場合、以下のように換算し、配点します。
教育学部以外 ： リーディング（100点）とリスニング（100点）を換算し配点します。その配点割合は、リーディングを160点、リスニングを40点とします。
教育学部学校推薦型Ⅱ ： リーディング（100点）とリスニング（100点）を換算し配点します。その配点割合は、リーディングを12点、リスニングを8点とします。

(2) 各学部の注意事項

以下の内容が表示してある表の下にも注意事項を記載している学部がありますので、必ず参照してください。

①人文社会科学部

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">学科等名</th><th colspan="3">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th><th colspan="2">個別試験等</th><th colspan="11">大学入学共通テスト・個別試験等の配点等</th></tr>
<tr><th>教科</th><th>科目名 ※1</th><th colspan="2">受験を要する科目数</th><th>教科等</th><th>科目名等</th><th>試験の区分</th><th>国語</th><th>地歴</th><th>公民</th><th>数学</th><th>①</th><th>②</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>情報</th><th>面接</th><th>配点合計</th></tr>
<tr><td rowspan="8">人文社会科学科</td><td rowspan="8">社会科学コース</td><td>国</td><td>「国」</td><td colspan="2">1科目</td><td rowspan="8">その他</td><td rowspan="8">「面接」</td><td rowspan="3">共通テスト</td><td rowspan="3">200</td><td colspan="5" rowspan="3">＊100</td><td rowspan="3">200</td><td rowspan="3">※2</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">500</td></tr>
<tr><td>地歴
公民</td><td>「地総,地探」、「歴総,日探」、
「歴総,世探」、「公共,倫理」、
「公共,政経」、「地総/歴総/公共」</td><td>1科目</td><td rowspan="4">1教科
1科目
又は
2教科
1科目</td></tr>
<tr><td>数</td><td>「数Ⅰ」、「数Ⅰ,数A」、
「数Ⅱ,数B,数C」</td><td>1科目</td></tr>
<tr><td>理</td><td>「物基/化基/生基/地学基」、
「物」、「化」、「生」、「地学」</td><td>1科目</td><td rowspan="2">個別試験等</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td></tr>
<tr><td>外</td><td>「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」</td><td colspan="2">1科目</td><td rowspan="3">計</td><td rowspan="3">200</td><td colspan="5" rowspan="3">＊100</td><td rowspan="3">200</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">200</td><td rowspan="3">700</td></tr>
<tr><td>情</td><td>「情報Ⅰ」</td><td colspan="2">1科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">〔4教科4科目〕又は〔5教科4科目〕</td></tr>
</table>

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※1 表中の「 」内を1科目として数えます。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

※2 情報の得点は、合否境界上で同順位となった者に対する判定においてのみ用います。

②教育学部（学校推薦型選抜Ⅱ）

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等											
		教科	科目名 ※2	受験を要する科目数		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科	外国語	情報	小論文	集団討論	配点合計
												①	②						
学校教育教員養成課程	幼児教育	国	「国」	1科目		その他	「小論文」、「集団討論」	共通テスト（パターン1）	20	20 2科目 各10		10	10	10	20	※3			90
		地歴	「地総,地探」、「歴総,日探」、「歴総,世探」、「公共,倫理」、「公共,政経」、「地総/歴総/公共」	1科目又は2科目	3教科5科目又は4教科5科目			共通テスト（パターン2）	20	20 2科目 各10		10		20 2科目 各10	20	※3			90
		公民																	
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅰ,数A」、「数Ⅱ,数B,数C」	1科目又は2科目				共通テスト（パターン3）	20	10		10	10	20 2科目 各10	20	※3			90
	教育科学教科教育 ※1 特別支援	理	「物基/化基/生基/地学基」、「物」、「化」、「生」、「地学」	1科目又は2科目				個別試験等									50	50	100
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」	1科目															
		情	「情報Ⅰ」※3	1科目				計	20	50					20		50	50	190
		〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕																	

【学科等名】欄

※1 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※2 表中の「 」内を1科目として数えます。

※3 情報の得点は、合否境界上で同順位となった者に対する判定においてのみ用います。

③理工学部（学校推薦型選抜Ⅱ）

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等										
		教科	科目名 ※2	受験を要する科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学		理科	外国語	情報	面接	配点合計
											①	②					
数学物理学科	数学受験※1	国	「国」	1科目	その他	「口頭試問（数学）を含む面接」	共通テスト	200	100		100	100	200 2科目各100	200	50		950
		地歴 公民	「地総,地探」、「歴総,日探」、「歴総,世探」、「公共,倫理」、「公共,政経」、「地総/歴総/公共」	1科目													
		数	「数Ⅰ,数A」	1科目			個別試験等									200	200
			「数Ⅱ,数B,数C」	1科目													
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」	2科目													
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」	1科目													
		情	「情報Ⅰ」	1科目			計	200	100		200		200	200	50	200	1150
		〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕															
	理科受験※1	国	「国」	1科目	その他	「口頭試問（物理・化学から1つを選択）を含む面接」	共通テスト	200	100		100	100	200 2科目各100	200	50		950
		地歴 公民	「地総,地探」、「歴総,日探」、「歴総,世探」、「公共,倫理」、「公共,政経」、「地総/歴総/公共」	1科目													
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅰ,数A」	1科目			個別試験等									200	200
			「数Ⅱ,数B,数C」	1科目													
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」	2科目													
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」	1科目													
		情	「情報Ⅰ」	1科目			計	200	100		200		200	200	50	200	1150
		〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕															

【学科等名】欄
※1 数学受験・理科受験は、入学試験における選抜方法等の区分であり、入学後の教育コース選択を縛るものではありません。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
※2 表中の「 」内を1科目として数えます。

④農林海洋科学部

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別試験等		大学入学共通テスト・個別試験等の配点等										
		教科	科目名 ※1	受験を要する科目数	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学 ①	数学 ②	理科	外国語	情報	面接	配点合計
海洋資源科学科	海洋生物生産学コース(一般推薦)(専門推薦)	国	「国」	1科目	その他	「面接」	共通テスト	200			100		200	200	※2		700
		数	「数I」、「数I, 数A」、「数II, 数B, 数C」	1科目													
		理	「物基/化基/生基/地学基」、「物」、「化」、「生」、「地学」	1科目			個別試験等									100	100
		外	「英」、「独」、「仏」」、「中」、「韓」	1科目													
		情	「情報Ⅰ」	1科目			計	200			100		200	200		100	800
		〔5教科5科目〕															
	海底資源環境学コース	国	「国」	1科目	その他	「面接」	共通テスト	100			50	50	400 2科目各200	200	※2		800
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅰ, 数A」	1科目													
			「数II, 数B, 数C」	1科目			個別試験等									100	100
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」	2科目													
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」	1科目			計	100			100		400	200		100	900
		情	「情報Ⅰ」	1科目													
		〔5教科7科目〕															
	海洋生命科学コース	国	「国」	1科目	その他	「面接」	共通テスト	100	50		50	50	200	200	※2		650
		地歴	「地総,地探」、「歴総,日探」、「歴総,世探」、「公,倫」、「公,政経」、「地総/歴総/公共」	1科目													
		公民															
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」	1科目			個別試験等									150	150
			「数Ⅱ,数B,数C」	1科目													
		理	「物基/化基/生基/地学基」、「物」、「化」、「生」、「地学」	1科目													
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」	1科目			計	100	50		100		200	200		150	800
		情	「情報Ⅰ」	1科目													
		〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕															

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※1 表中の「 」内を1科目として数えます。

【大学入学共通テスト・個別試験等の配点等】欄

※2 情報の得点は、合否境界上で同順位となった者に対する判定においてのみ用います。

2025 年度高知大学一般選抜・学校推薦型選抜Ⅱにおける
旧教育課程履修者に対する経過措置について

2025 年度大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対して、本学では経過措置を行います。
なお、新教育課程履修者・旧教育課程履修者の定義については以下のとおりです。

新教育課程履修者:①高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和 4 年 4 月以降に入学し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者
②中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月以降に進級し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者

旧教育課程履修者:上記以外の者
※高等学校卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第 3 年次修了者又は修了見込み者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者または修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和 7 年 3 月卒業見込みではあるが入学は令和 4 年 3 月以前の者など上記に該当しない者

1. 大学入学共通テスト

令和 7 年度大学入学共通テストのすべての受験者は、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の教科・科目の内容による試験問題を受験することが原則ですが、本学を志願する場合の旧教育課程履修者に対する経過措置については、令和 7 年度共通テストで実施される旧教育課程による出題科目での受験を認めるものとします。

なお、旧教育課程履修者は、各学部(学科・課程等)の指定する新教育課程の教科・科目で受験することも可能です。

※新教育課程履修者が旧教育課程による出題科目を利用することはできません。

旧教育課程履修者が選択できる科目については次ページからの表のとおりです。受験を要する科目数は新教育課程履修者と同じですので、当該年度の選抜要項もしくは募集要項にてご確認ください。

2. 個別学力検査

一般選抜における教科「数学」「理科」「情報」については、新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程との共通の内容を出題する等、旧教育課程履修者の不利にならない措置を講じます。

一般選抜

学部（学科・課程等）			選抜方法の区分	大学入学共通テスト旧教育課程による出題科目（注1）																
				地理歴史（注2）						公民（注2）				数学						情報
				旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・A	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ・B	旧簿記・会計（注3）	旧情報関係基礎（注3）	旧情報
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学コース	前期日程 後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		国際社会コース	前期日程 後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		社会科学コース	前期日程（A選抜）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			前期日程（B選抜）	／	○	／	○	／	○	○	○	○	○	／	○	／	○	／	／	○
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教育科学コース、教科教育コース、特別支援教育コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		音楽教育コース、美術教育コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		保健体育教育コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		科学技術教育コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理工学部	数学物理学科		前期日程（数学受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	／	○	／	／	○
			前期日程（理科受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○
	情報科学科		前期日程（数学受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			前期日程（情報・物理受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○
	生物科学科		前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○
	化学生命理工学科		前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	／
	地球環境防災学科		前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○

学部（学科・課程等）			選抜方法の区分	大学入学共通テスト旧教育課程による出題科目（注 1）																	
				地理歴史（注 2）						公民（注 2）				数学						情報	
				旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・A	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ・B	旧簿記・会計（注 3）	旧情報関係基礎（注 3）	旧情報
医学部	医学科		前期日程		○		○		○				○		○		○			○
	看護学科		前期日程 後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
農林海洋科学部	農林資源科学科	フィールド科学コース	前期日程 後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		農芸化学コース	前期日程 後期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	海洋資源科学科	海洋生物生産学コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		海底資源環境学コース	前期日程											○	○	○	○	○	○	○
		海洋生命科学コース	前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			後期日程											○	○	○	○	○	○	○
地域協働学部	地域協働学科		前期日程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（注 1）「大学入学共通テスト」欄の○印は、当該学部・学科を志願する場合に旧教育課程履修者が選択解答できる科目であることを、斜線は利用教科・科目でないこと等を示す。

（注 2）「地理歴史」、「公民」において、利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超えて受験している場合、本学の指定する利用科目数が 1 科目又は選択の結果、1 科目のみの利用となった場合、2 科目受験者については、第 1 解答科目の成績を用いることとし、第 1 解答科目が本学の指定する利用教科・科目でない場合は合格者となりません。（個別試験等を受験することも出来ません。）

（注 3）『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目（ただし、『情報関係基礎』については、普通教科及び学校設定科目以外の『情報に関する科目』）を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

学校推薦型選抜Ⅱ

学部（学科・課程等）			選抜方法の区分	大学入学共通テスト旧教育課程による出題科目（注1）																
				地理歴史（注2）						公民（注2）				数学						情報
				旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・A	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ・B	旧簿記・会計（注3）	旧情報関係基礎（注3）	旧情報
人文社会科学部	人文社会科学科	社会科学コース	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教育科学コース、教科教育コース、特別支援教育コース	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理工学部	数学物理学科		学校推薦型選抜Ⅱ（数学受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	／	○	／	／	○
			学校推薦型選抜Ⅱ（理科受験）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医学部	医学科		学校推薦型選抜Ⅱ	／	○	／	○	／	○	／	／	／	○	／	○	／	○	／	／	○
農林海洋科学部	海洋資源科学科	海洋生物生産学コース(一般推薦)(専門推薦)	学校推薦型選抜Ⅱ	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○
		海底資源環境学コース	学校推薦型選抜Ⅱ	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○
		海洋生命科学コース	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（注1）「大学入学共通テスト」欄の○印は、当該学部・学科を志願する場合に旧教育課程履修者が選択解答できる科目であることを、斜線は利用教科・科目でないこと等を示す。

（注2）「地理歴史」、「公民」において、利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超えて受験している場合、本学の指定する利用科目数が1科目又は選択の結果、1科目のみの利用となった場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用いることとし、第1解答科目が本学の指定する利用教科・科目でない場合は合格者となりません。（個別試験等を受験することも出来ません。）

（注3）『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目（ただし、『情報関係基礎』については、普通教科及び学校設定科目以外の『情報に関する科目』）を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

7 試験実施期日・時間及び試験場

<table>
<tr><th>学部</th><th>学科・課程</th><th>実施日</th><th>集合
時刻</th><th colspan="2">試 験 時 間</th><th>試験場</th></tr>
<tr><td>人文社会科学部</td><td>人文社会科学科
社会科学コース</td><td>2024 年
12 月 14 日(土)</td><td>8:30</td><td>面 接</td><td>9:00～18:00</td><td rowspan="4">(朝倉キャンパス)
高知市曙町 2-5-1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教育学部</td><td rowspan="2">学校教育教員養成課程
(幼児教育コース、
教育科学コース・
教科教育コース ※1・
特別支援教育コース)</td><td rowspan="2">2025 年
2 月 1 日(土)</td><td>8:30</td><td>小論文</td><td>9:00～11:00</td></tr>
<tr><td>12:15</td><td>集団
討論</td><td>12:30～18:00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理工学部</td><td>数学物理学科
(数学受験)</td><td rowspan="2">2024 年
11 月 16 日(土)</td><td rowspan="2">※2</td><td rowspan="2">口頭試問を
含む
面接</td><td rowspan="2">9:00～18:00</td></tr>
<tr><td>数学物理学科
(理科受験)</td></tr>
<tr><td>農林海洋科学部</td><td>海 洋 資 源 科 学 科
(海洋生物生産学コース
【一般推薦】【専門推薦】)
(海底資源環境学コース)
(海洋生命科学コース)</td><td>2025 年
2 月 1 日(土)</td><td>12:30</td><td>面 接</td><td>13:00～17:00</td><td>(物部キャンパス)
南国市物部乙 200</td></tr>
</table>

※1 教科教育コースは募集枠の名称であり、2 年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

※2 集合時刻については、受験票の記載をご確認ください。なお、受験票は、インターネット出願サイトにログインしてダウンロードし、A4 用紙に印刷してください。

(注) 試験場の下見は、「理工学部：11 月 15 日 (金) 13 時～」「人文社会科学部：12 月 13 日 (金) 13 時～」「教育学部、農林海洋科学部：1 月 31 日 (金) 13 時～」より可能ですが建物内に入ることはできません。

8 受験上の注意事項

(1) 試験場への集合等

① 受験者は、掲示により集合場所を必ず確認し、各学部等指定の時刻までに入室してください。

② 試験室入室後は、教科書・参考書等は開かないでください。

③ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

(2) 携行品

① **「大学入学共通テスト受験票」**及び**「本学受験票」**は必ず持参してください。
人文社会科学部人文社会科学科社会科学コースの受験者は、上記の受験票と**「令和 7 大学入学共通テスト成績請求票国公立推薦型選抜用」**を必ず持参してください。
理工学部数学物理学科の受験者は、**「本学受験票」**及び**大学入学共通テスト「確認はがき」原本**を必ず持参してください。

② 黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外のものは使用できません。

③ ①、②以外の携行品は、指定の場所に置いてください。（コート等は着用しても差し支えありません。）
④ 試験室での温度調整は、各自衣服等でしてください。
⑤ 携帯電話等の音の出る電子機器類は、試験室に入る前に電源を切ってかばん等に入れ、身につけないでください。

(3) 受験票

① 大学入学共通テストの受験票を紛失した者は、大学入学共通テスト「受験案内」を読んで、再交付を受けておいてください。（入学手続の際にも必要なので受験後も紛失しないよう保管しておいてください。）
② 試験当日に受験票を忘れた者は、受験票再交付場所（当日の掲示に注意）で所定の手続を行い、受験してください。

(4) 遅刻者

試験開始後 30 分を超えたときは、受験することができません。
また、面接は定められた集合時刻に遅れると受験することができません。

(5) その他

① 各学部でそれぞれ課している科目等を全て受験しないと合格者となりません。
② 試験が終了するまでは退室できません。
③ 試験中、発病等で一時休養を希望するとき、又はトイレ等で席を立ちたいときは、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。なお、これらの場合でも試験時間の延長は行いません。
④ 許可された物品以外のものを机に出している場合、若しくは身につけることのできないものを身につけている場合は不正行為として扱う場合があります。
⑤ 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。
不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。
⑥ 監督者の指示に従わないとき又は不正行為をしたとき、もしくはしようとしたときは、失格とします。
⑦ 朝倉キャンパスでは、試験期間中、自動車の構内乗り入れ及び駐車は禁止します。周辺に駐車場はありませんので、来学の際は公共交通機関をご利用願います。近隣の店舗駐車場等への駐車は厳に慎んでください。
物部キャンパス（農林海洋科学部）は自動車の乗り入れは可能ですが、係員の指示に従ってください。
⑧ 昼食場所は、朝倉キャンパスでは学生会館を利用できますが、試験当日は混雑することがあります。
物部キャンパスでは食堂の営業をしておりませんので、必要な場合は、各自準備してください。

9 合格者発表と選抜結果の通知

(1) 合格者の発表は、**2025 年 2 月 12 日（水）**の 15 時（予定）に、本学ホームページ「受験生サイト」に受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書と入学手続関係書類を発表と同時に特定封筒郵便（レターパックライト）で送付します。
なお、推薦のあった出身学校長へは、選抜結果について通知します。
(2) ホームページで合格者発表を行いますが、情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学受験生サイト ： https://nyusi.kochi-u.jp/
(3) 電話等による問合せには一切応じません。

10 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2025 年 2 月 13 日（木）から 2 月 19 日（水）17 時まで（必着）

※郵送のみ（持参では受け付けません。）

（注）郵送する際に、入学手続期間最終日の 17 時までに必着することを必ず確認し、「特定記録・速達郵便」で送付してください。（入学手続期間後に到着した場合は受理できません。）

(2) 入学手続書類の送付先

高知大学学務部入試課　（〒780-8520　高知市曙町二丁目 5 番 1 号）

(3) 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知書とともに送付しますが、それ以外に用意するものは、次のとおりです。

① 卒業(修了)証明書・・・・・・・・・・・・・・・1 通【卒業(修了)後速やかに提出、3 月 17 日(月)必着】

② 大学入学共通テスト受験票・・・・・・・・・本学において手続完了印を押印して、本人に返却します。

③ 写　真‥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 枚（4 ㎝×3 ㎝・私服で撮影したカラー写真）

(4) 入学手続時に要する経費

① 入学料　　**282,000 円**

○ 注意事項

1) 入学料は、入学手続時に納付してください。

2) 授業料は、第 1 学期分は 5 月中、第 2 学期分は 11 月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。

（第 1 学期分 267,900 円(年額 535,800 円)）

3) **入学料の減免（留学生を除く）又は徴収猶予**を希望する者は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続を行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納付しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納付後に入学料及び授業料減免の手続を行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

（問合せ先：高知大学学務部学生支援課経済支援係（電話 088-844-8146））

4) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。

・入学料を納付した者が、入学手続を完了しなかった場合

・入学料を納付した者が、納付後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合

5) 入学料減免及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納付しなければなりません。

6) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(5) 注意事項

① **合格者は、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。**

ただし、特別の事情により、2025 年 2 月 19 日（水）までに学校長から入学辞退願が提出され、許可された者は

除きます。

② 手続期間内に入学手続を完了しない者は、辞退者として取り扱い入学を許可しません。

なお、この場合の辞退者は、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。

③ 提出書類の記載内容に虚偽の記載が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。また、入学後に判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

11 不合格者の国公立大学への出願

不合格となった場合に備え、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜に出願することができます。（出願期間は、2025 年 1 月 27 日（月）～2 月 5 日（水））

本学に出願する場合は、「2025 年度学生募集要項(一般選抜) 高知大学」で確認してください。

12 入学試験に関する情報の開示

本学では、2025 年度入学試験に関する情報を次のとおり開示します。

(1) 受験者の入学試験成績に関する事項

① 開示内容

〔人文社会科学部、教育学部、理工学部、農林海洋科学部、地域協働学部〕
・試験成績（一般選抜、学校推薦型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅱ）
大学入学共通テスト成績の合計、個別試験等科目毎の成績、順位

〔医学部〕
・試験成績（一般選抜）
大学入学共通テスト成績の合計、個別試験等成績の合計

② 開示は、受験者本人に対して行います。（代理人には開示いたしません。）

③ 開示請求の受付期間は、2025 年 5 月 7 日（水）から 5 月 16 日（金）までです。
（土曜日、日曜日を除く 8 時 30 分から 17 時まで）

④ 開示の請求方法

開示は、受験者本人が上記受付期間に本学所定の「個人成績開示願書」、「本学受験票」、「大学入学共通テスト受験票」、返信用の封筒（長形 3 号封筒に簡易書留郵便料金 460 円分の切手を貼り、受験者本人の住所・氏名を明記したもの）を郵送してください。

※本学所定の「個人成績開示願書」は、高知大学受験生サイト（ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date ）より、ダウンロードしてください。

(2) 入学者選抜実施状況資料

次の情報を公表します。

① 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、追加合格者数、入学辞退者数

② 合格者成績情報（合格者が 10 人未満の場合は公表しません）
〔人文社会科学部、教育学部、理工学部、農林海洋科学部、地域協働学部：一般選抜、学校推薦型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅱ〕

〔医学部：一般選抜〕

大学入学共通テスト成績の合計、個別試験等成績の合計及び総得点について、それぞれの最高・最低・平均点

※ 入学者選抜実施状況資料は 2025 年 4 月中旬以降に、高知大学受験生サイトに公表します。
（ https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date ）

13 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜・修学等に係る調査・研究等、入学前教育及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

ただし、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

また、合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に入力された住所情報を各学部同窓会・後援会に提供することを御了承願います。

試験場案内

試験場：高知大学朝倉キャンパス(高知市曙町二丁目5番1号)

〔交通アクセス〕

①ＪＲで来られる方へ

ＪＲ朝倉駅	徒歩(約5分)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・▶	高知大学(朝倉キャンパス)
ＪＲ 高知駅	路面電車(とさでん交通、以下、省略)「高知駅前」電停で乗車(約5分)、 「はりまや橋」電停で下車、以下のⒶ・Ⓑ・Ⓒへ乗り換え	

②航空機で来られる方へ

空港連絡バス	「高知龍馬空港」で乗車(約 30 分)、「はりまや橋」で下車、以下のⒶ・Ⓑ・Ⓒへ乗り換え

【乗り換え】高知市内中心部より

Ⓐ路面電車 「はりまや橋」電停	「朝倉(高知大学前)」・「いの」行きに乗車(「鏡川橋」経由)(約 30 分)、 「朝倉(高知大学前)」下車・・▶	高知大学(朝倉キャンパス)
Ⓑとさでん交通バス 「堺町」バス停	「宇佐」・「高岡」・「天王ニュータウン」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車 (約 25 分)、「朝倉(高知大学前)」下車・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・▶	高知大学(朝倉キャンパス)
Ⓒ県交北部交通バス 「堺町」バス停	「長沢」・「土居」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車(約 25 分)、 「朝倉(高知大学前)」下車・・▶	高知大学(朝倉キャンパス)

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

****

試験場：高知大学物部キャンパス(南国市物部乙200)

〔交通アクセス〕

①ＪＲで来られる方へ

ＪＲ 高知駅	空港連絡バス(「高知駅前観光バス」または「とさでん交通」)に乗車(約 30 分)し、 「高知龍馬空港」で下車後、徒歩約 15 分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・▶ タクシー(約 30 分)・・▶	高知大学物部キャンパス
ＪＲ 後免駅	タクシー(約 20 分) ・・・▶	高知大学物部キャンパス

②航空機で来られる方へ

高知龍馬 空港	徒歩約 15 分、又はタクシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・▶	高知大学 物部キャンパス

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

各キャンパス
案　内　図

（拡大図）

入　試　情　報

入試情報　高知大学受験生サイト（　https://nyusi.kochi-u.jp/　）にアクセスしてください。

学部・学科等の案内は下記でもご覧いただけます。

・「マナビジョン」（https://manabi.benesse.ne.jp/）

◎　**入学試験**に関する問合せ先

入学試験に関することについては、月曜日～金曜日（祝日等を除く）の 8 時 30 分～17 時までの間に次のところに問合せてください。

高知大学学務部入試課　　TEL０８８－８４４－８１５３
FAX０８８－８４４－８１４７

高知大学学務部入試課
〒780-8520　高知市曙町二丁目５番１号